

要件事項	<p><海上/航空業務> 電子原産地証明書の海外連携</p>
機能概要	<p><変更前仕様></p> <p>「原産地証明書情報内容照会（IOV）」業務について、全情報出力時に再送防止を設定している。</p>
	<p><変更後仕様></p> <p>「原産地証明書情報内容照会（IOV）」業務について、全継続照会なし（20欄以下）の場合の照会終了時及び、同じ照会区分で継続照会あり（21欄以上）の場合の継続照会終了時にのみ再送防止を設定するよう改善する。</p>

1. 変更内容

(1) オンライン業務の変更

「原産地証明書情報内容照会（IOV）」業務の変更

「照会区分」、税関・民間・NACCSセンター利用者に係わらず、以下のとおり照会方法を変更する。

- ①継続照会なし（20欄以下）の場合の照会終了時及び、同じ照会区分で継続照会あり（21欄以上）の場合の継続照会終了時に再送防止を設定する。
- ②継続照会の途中で異なる区分で照会された場合は欄番号を引き継がない。

2. 変更対象業務

<オンライン業務>

- ・「原産地証明書情報内容照会（IOV）」業務

3. リリース予定日／サービス開始予定日

(1) AP

AP : 2024年03月17日（日）保守時間帯